

ネパール・スタディツアー報告のつどいを開催しました … 訪問先: サプタリ郡など



4月27日(金) 仙台市青年文化センターの研修室で、みやぎ生協理事の千葉博恵さんとユニセフボランティアの千葉きえ子さんから、日本ユニセフ協会主催のスタディツアーに参加して視察した内容やそれぞれに感じたことなどを伝えていただきました。ネパールの「地域主体の女性と子どものためのプログラム」によって、「読み書き」ができるようになった子どもたちが増えたことや、女性や子どもの活躍によって自宅に「トイレ」ができたこと、「野外排泄禁止宣言」ができるようになったことなど、たくさんの改善されたことがありました。特に子どもたちにとって教育を受けることが、将来の夢の実現につながるのです。私たちの募金が少なからず役に立っていることを確信しました。また、お客さまとして仙台市にお住まいのアルンさんから、「ネパールお国自慢」として文化や食について、お話しいただきました。参加者の中にネパールに住んでいたことのある方が流暢なネパール語を話され、盛り上がった報告のつどいでした。40名の参加でした。



ことを確信しました。また、お客さまとして仙台市にお住まいのアルンさんから、「ネパールお国自慢」として文化や食について、お話しいただきました。参加者の中にネパールに住んでいたことのある方が流暢なネパール語を話され、盛り上がった報告のつどいでした。40名の参加でした。

亘理町吉田保育所の地鎮祭

4月5日、齋藤邦男亘理町長のご出席で開催されました。同保育所は昨年の津波により全壊。現在72名が吉田西児童館を間借りして保育を行っており、同敷地内に仮園舎を建築いたします。ユニセフが建設をして、亘理町に寄付することになります。10月末完成予定です。先生、保護者、子どもたちが待ちかねた建設ですね。

気仙沼 学校法人あしのみ学園で地鎮祭

4月19日、1ヶ月遅れで満開となった紅梅のもと、待望の地鎮祭が行われました。ユニセフの支援による幼稚園や保育所等の建設では、最後の地鎮祭となりました。子どもにやさしい地域の復興に寄与するものとして、あしのみ学園敷地内に「子育て支援センター」を建設します。木をふんだんに使う建物で、9月末完成予定です。

南三陸町保健センター完成式

4月12日、被災した南三陸町の志津川と歌津の保健センター仮施設が完成し、ユニセフから町へ引き渡しを行いました。佐藤仁町長から、町民の健康を守るために必要な施設の支援に感謝のことはいただきました。東京から早水専務理事がお祝いにかけつけました。乳幼児の健診や予防接種なども実施される施設です。



早水専務と佐藤仁町長

気仙沼小学校区留守家庭児童センター完成式

4月26日、アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使から菅原茂市長と子どもたちに「カギ」の引き渡しが行われました。子どもたちが放課後安心して遊べる場所が完成し、保護者のみなさまにも喜んでいただけました。小学校の敷地内に建てられ、ずっと使っていただける施設です。アグネス大使から、子どもたちに絵本とキャンディのプレゼントもありました。よかったね。



©日本ユニセフ協会

『ユニセフのつどい 2012～地球のステージ』@シルバーセンター
参加申し込みをお受けたいしております。電話・FAX・メール等
でお願いします。開催日は6月1日(金)10時からです。